

9期生増野博司さんについて

会報 21 号の発行後 2015 年 3 月 25 日、豊中市在住、9 期生増野博司さんより「賛助金振込みします。退院した所です。同期会開催したいので名簿をお願いいたします」と久しぶりのお電話を頂きました。前年の賛助金運動で増野さんのお名前ないことは分かっていました。

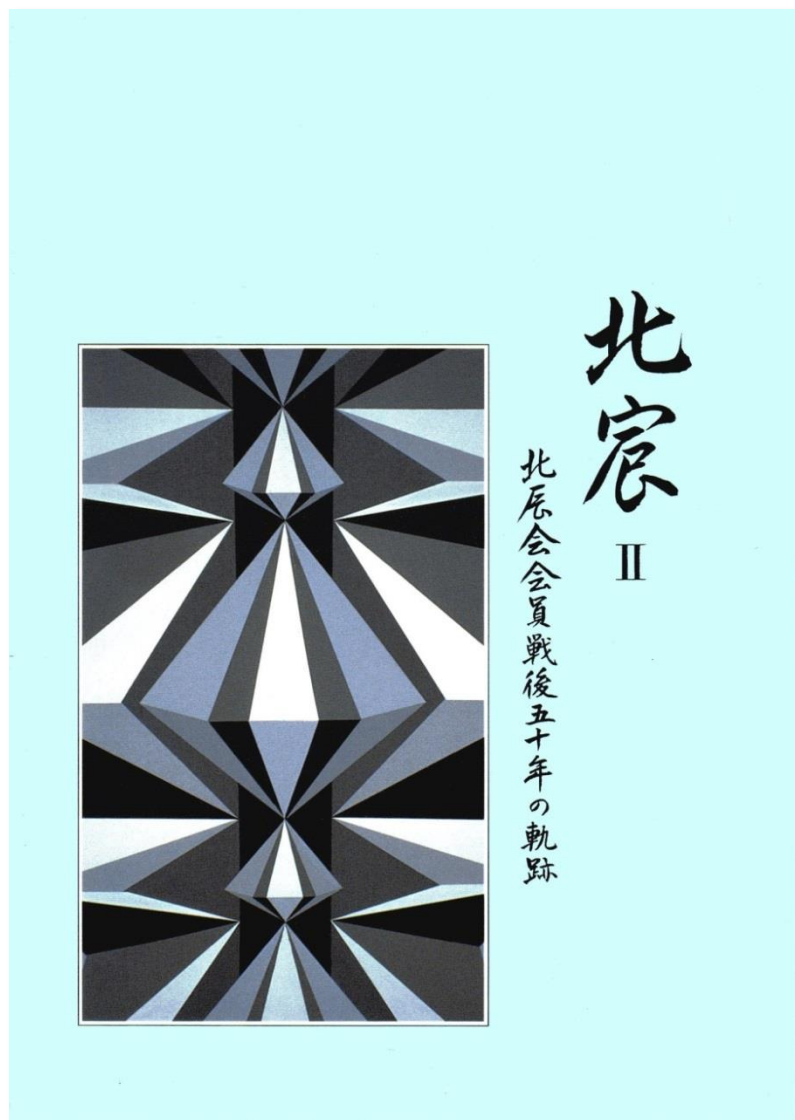
その様子はこの「北辰会HP」で御覧なって下さい。

増野さんは北辰会最初の文集北辰Ⅱ「北辰会会員五十年の軌跡」の表紙を御願い致しました。私の所へは絵心の詰まったハガキ、手紙そして、賛助金を度々頂いていました。

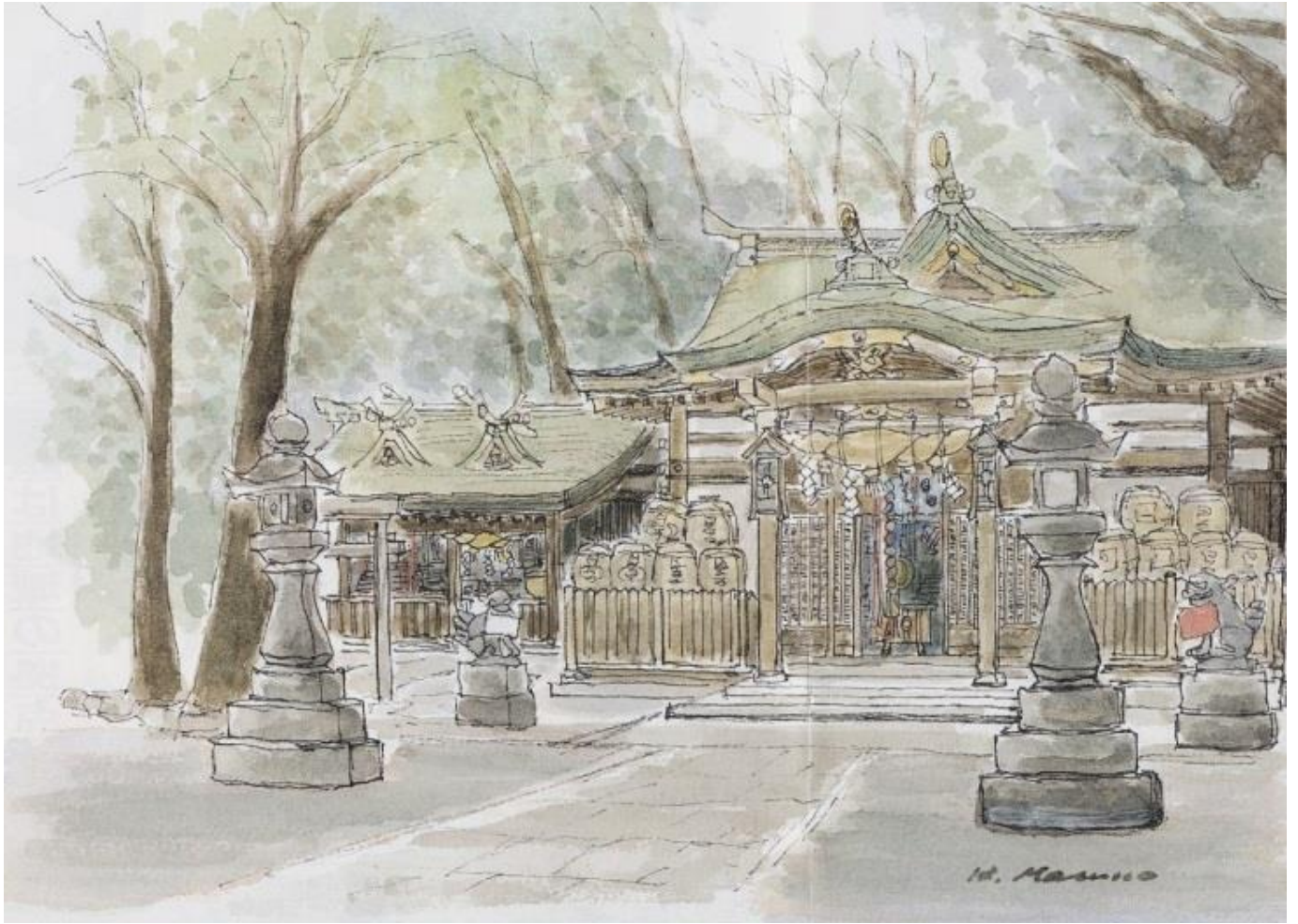
今回も添付されているような 60 cm を超える絵付きの巻き手紙を多数頂きました。

遊び心の大きなエネルギッシュな先輩です。そして、増野さんの地域や回りで 10 を超える多数のボランティア活動に取組み多くの人達に元気を与えておられます。最近もテレビ出演すると意気軒昂でした。私にも「遊び心持たんとあかんで！」と忠告して頂いています。

なお、会報や「北辰会HP」へ優雅な絵画を提供して頂いている栃木県在住の 14 期生増野喬さんは実弟に当たります。ご兄弟揃って芸術家です。



増野博司筆：文集北辰Ⅱ「北辰会会員五十年の軌跡」表紙



広報とよなか 平成3年9月号の「とよなか界限」に掲載された増野博司さんの絵
広報にはこの絵とともに、“庄内神社と大黒・戎社”と題した文章も掲載されています。

出典：広報 TOYONAKA SEPTEMBER 1991 Volume 497 ,p28-p29



金婚式 ファミリーと 2009年5月17日



増野博司氏は西宮市の広田神社に十二支の絵馬を奉納されています。境内に奉納された左から 酉年、卯年、戌年の絵馬



増野さんから事務局に頂きました巻絵手紙(平成 27 年 4 月 3 日付)。9 期同窓会案内の送付や近況などを綴って頂いています。

増野 博司さんの略歴

昭和4年 豊中市に生まれる。

ファッションデザイナーとして、今は亡きプロ野球南海ホークス鶴岡監督、杉浦投手を中心に励むかたわら、今はやりの二刀流で造形作家として絵を描いています。宇宙空間をテーマに地域の美術団体に抽象画として発表しています。

作品は豊中市立第10中学校、同野田 豊中南警察署で見られます。また地域の小学校や公民館などで絵画や造形を教えて平成11年から同24年まで14年間に亘り、阪神タイガース必勝祈願で有名な西宮市にある廣田神社絵馬12支を製作しました。

平成24年12月にはフランスエッフェル塔の100分の1の組立図を完成し、地域の小学校でフランス文化を教えるとともに制作し、これを知った在日フランス大使館がフェイスブックで紹介しています。おついでにご高覧下さい。

かつて大阪市立大学ではE、S、Sクラブを創設し初代部長として外国人に日本文化として茶華道、能などを手ほどきして国際親善をはかりました。

とくに平成14年には長い階段の上下で高齢者などに不自由な庄内駅のバリアフリーをすすめるのに筆頭世話人として代表になり、地域住民の署名運動を展開し、1万数千名の署名を集め、同年12月に阪急電鉄に陳情を行い、平成23年に庄内駅にエレベーター4基、エスカレーター4台が設置され利用者に喜ばれています。

今は休んでいますが、ゴルフはオフィシャルハンディ14、平成26年には関西で名門コースの鳴尾ゴルフ倶楽部鳴豊会のゴルフルールとエチケットのゴルフハンドブックの絵と文を担当して発行されました。

ゴルフ番組などテレビは15回出演、カラオケはプロ級？デュエットで婦人方と楽しんでいます。俳句は英語俳句も作っています。老眼鏡は不要で辞書も裸眼で読んでいます。歯は24本あり8020の表彰をいただきました。

関節リュウマチになりましたが新薬のおかげで回復しています。得意の水泳を生かして水の人命救助は2回6名を助けています。百才を目標に健康に留意し、快眠、快食、腹八分目を心がけています。